

施 策	: 144 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保
基本事業	: 14403 医薬品等の安全な製造・供給の確保

主な取組内容

- ・ 医薬品販売業等に対する監視指導を行うとともに、県民の皆さんに対して医薬品の正しい情報を提供します。
- ・ 毒劇物製造施設等の監視指導を実施し、毒物劇物の適正な取扱、事故発生防止に努めます。
- ・ 400m l 献血及び成分献血協力者の拡大を図るため、各種啓発事業を実施するとともに、将来の献血を担う若年層に対して、献血思想の向上を図るための啓発活動を実施します。

1 薬務業務

医薬品及び医療機器等の安全性及び有効性を確保するため、施設並びに取扱い者について、監視、指導を行い、これらによる危害防止に努めています。

また、毒物劇物取扱い者・営業者に対し、危害防止対策及び取扱い安全管理指導を行っています。

(1) 施設数及び監視数

ア 薬事関係施設数

(令和元年度)

業種		施設数	新規	更新	書換	監視数
薬局		126	13	17	7	97
薬局医薬品製造業		8	0	0	0	2
薬局医薬品製造販売業		8	0	0	0	2
特例販売業		1	0	0	0	0
店舗販売業		68	5	2	0	25
卸売販売業		53	3	1	4	20
再生医療等製品販売業		3	0	0	0	9
配置販売業		66	1	8	0	1
配置販売従事者身分証交付		—	6	5	0	—
販売業	高度管理医療機器等	75	5	6	1	25
	管理医療機器	1,081	33	—	—	80
貸与業	高度管理医療機器等	0	0	0	0	0
	管理医療機器	3	0	—	—	0
販売・貸与業	高度管理医療機器等	106	13	6	7	69
	管理医療機器	69	9	—	—	74
計		1,667	88	45	19	404

イ 毒物劇物関係施設数

(令和元年度)

業種	施設数	登録	更新	監視数
毒物劇物製造業	6	1	0	3
毒物劇物輸入業	1	0	0	1
毒物劇物販売業	119	6	5	39
毒物劇物要届出業務上取扱者	3	—	—	2
計	129	7	5	45

ウ 毒物劇物取扱者試験

(令和元年度)

項目	受験者数 (人)
一般	14
農薬用品目	14
特定品目	0
計	28

エ 毒物劇物運搬車両路上取締

市内1箇所において、毒物劇物を運搬する車両が法で規制された方法で運搬業務を行っているか取締を行いました。

日 時：令和元年11月27日（水）9時45分～11時15分

場 所：津市河芸町南黒田地区内 中勢バイパス上り車線

2 献血推進事業

血液需要の急増により、その円滑な供給を図るために、広く献血思想の普及啓発にあたるとともに、献血の組織化・育成に努めています。

また、医療機関の需要により400m l 献血及び成分献血を重点的にアピールすると共に若年者献血について積極的に呼びかけを行っています。

(1) 献血実施状況（街頭キャンペーンを含む）

（令和元年度）

実施日	場所	受付者数（人）	献血者数（人）
令和元年5月24日（金）	三重県津庁舎	17	13
令和元年7月7日（日）	イオンモール津南	61	51
令和元年10月2日（水）	三重県津庁舎	25	23
令和元年12月15日（日）	イオンモール津南	60	53
令和元年12月26日（木）	三重県津庁舎	14	12
令和2年1月19日（日）	イオンモール津南	63	55
令和2年3月26日（木）	三重県津庁舎	12	12
計		252	219

(2) ヤングミドナサポーター募集事業

少子高齢化が進行するなか、献血可能人口の減少は避けることができません。

高校生等の若年層に献血推進ボランティアを経験することで、「命の大切さ」や「他人への思いやりの心」を深く理解し、将来の血液事業の支えになっていただくことを期待して献血推進ボランティア「ヤングミドナサポーター」を募集しました。

ア 応募者数

区分	人数（人）
大学生等	25
高校生	108
計	133

イ 活動内容

各街頭キャンペーンでの啓発活動

血液センター訪問

高校生献血推進会議